

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成 21 年 11 月 19 日 (2009.11.19)

【公開番号】特開 2007-291326 (P2007-291326A)

【公開日】平成 19 年 11 月 8 日 (2007.11.8)

【年通号数】公開・登録公報 2007-043

【出願番号】特願 2006-301093 (P2006-301093)

【国際特許分類】

C 0 9 J 175/04 (2006.01)

B 4 1 M 5/28 (2006.01)

B 4 1 M 5/30 (2006.01)

B 4 1 M 5/40 (2006.01)

C 0 9 J 133/00 (2006.01)

C 0 9 J 7/02 (2006.01)

C 0 9 J 201/00 (2006.01)

B 3 2 B 27/00 (2006.01)

B 3 2 B 27/30 (2006.01)

【 F I 】

C 0 9 J 175/04

B 4 1 M 5/18 B

C 0 9 J 133/00

C 0 9 J 7/02 Z

C 0 9 J 201/00

B 3 2 B 27/00 D

B 3 2 B 27/30 A

【手続補正書】

【提出日】平成 21 年 10 月 5 日 (2009.10.5)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 1 1 】

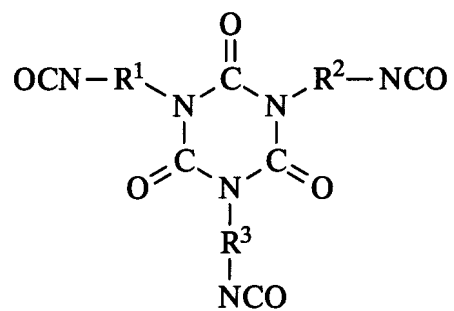
水分散性ポリイソシアネート化合物を得るために用いられるイソシアネート化合物としては、主に脂肪族、脂環式、又は芳香族のポリイソシアネート化合物やその誘導体が挙げられ、この中で脂肪族又は脂環式のポリイソシアネート化合物やその誘導体が好ましい。脂肪族及び脂環式ポリイソシアネート化合物の例としては、

1) 脂肪族及び / 又は脂環式ジイソシアネート化合物を基材としたイソシアヌレート基含有ポリイソシアネート化合物。

1, 6 - ジイソシアナトヘキササン及び / 又は 1 - イソシアナト - 3, 3, 5 - トリメチル - 5 - イソシアナトメチル - シクロヘキササン (イソホロンジイソシアネート化合物 = IPDI) を基材としたイソシアナトイソシアヌレートが挙げられる。このような化合物の製造は、例えば、独国特許第 2, 6 1 6, 4 1 6 号、欧州特許公開第 3, 7 6 5 号、第 1 0, 5 8 9 号、第 4 7, 4 5 2 号、米国特許第 4, 2 8 8, 5 8 6 号又は第 4, 3 2 4, 8 7 9 号に記載されている。また、下記式で表される他の脂肪族及び / 又は脂環式ジイソシアネート化合物を基材としたイソシアヌレート基含有ポリイソシアネート化合物も挙げられる。これは単純なトリス - イソシアナトアルキル - (又は - シクロアルキル -) イソシアヌレート又はそれとその高級 (1 個よりも多いイソシアヌレート環を含有する) 同族

体との混合物である。

【化 1】



(式中、R¹、R² 及び R³ は、出発ジイソシアネート化合物からイソシアネート化合物基を除去することによって得られる同一又は異なる炭化水素基を表す。)